

‘元氣るんるん’は湯田小学校のほけんだよりです。

2023年(令和5年)1月18日
福山市立湯田小学校

元氣るんるん



2023年 あけましておめでとうございます!

今年(ことし)はウサギ年(とし)。‘二兎(にと)を追(お)うものは一兎(いっとう)も得(え)ず’と申(まう)しますが、今(いま)、為(な)すべきこと(こと)を一つ(ひとつ)一つ(ひとつ)やりき(き)ることが大(だい)事(じ)! うれしいこと(こと)、悲(かな)しいこと(こと)、楽(たの)しいこと(こと)、つらいこと(こと)、いろいろある(ある)うさ・・生(い)きてるんだもの(もの)。うさ(うさ)んくさい人もた(た)くさん(さん)いるけど、あな(あな)たのそバニー(そば)は、必(かな)らず強(つよ)〜うい(うい)味方(みかた)もいる(い)うさ(うさ)! 元氣(げんき)出(い)して、勇(ゆう)気(き)出(い)して、いざ(いざ)や(や)す(す)う(う)す(す)う(う)め(め)え(え)ー! レツツ(れつ)ウ(う)〜ラ(ら)ゴ(ご)ー! ゴ(ご)ー! ゴ(ご)ー! うま(うま)く(く)い(い)か(か)ない(ない)こと(こと)を人(ひと)のせ(せい)いに(に)する(する)の(の)は(は)なく(なく)、♪ラ(ら)ラ(ら)ッタ(ッタ) ラ(ら)ッタ(ッタ)ラ(ら)ッタ(ッタ) ウ(う)サ(さ)ギ(ぎ)の(の)ダ(ダ)ン(ン)ス(ス)ウ(ウ)〜、う(う)た(た)っ(っ)て(て)え(え)、お(お)ど(ど)っ(っ)て(て)え(え)、じ(じ)ょう(じょう)ず(ず)に(に)う(う)さ(さ)を(を)は(は)ら(ら)し(し)ま(ま)し(し)ょう(しょう)よ(よ)、そ(そ)う(そう)し(し)ま(ま)し(し)ょう(しょう)! そ(そ)ん(ん)で(で)え(え)も(も)っ(っ)て(て)え(え)、チ(チ)ャ(ャ)ン(ン)ス(ス)坊(ぼう)や(や)が(が)や(や)っ(っ)て(て)来(き)たら(ら)あ(あ)♪ウ(う)サ(さ)ギ(ぎ) ウ(う)サ(さ)ギ(ぎ) 何(なに)見(み)て(て)跳(は)ね(ね)る(る)う(う)〜チ(チ)ャ(ャ)ン(ン)ス(ス)坊(ぼう)や(や)を(を)見(み)て(て)え(え)〜跳(は)ね(ね)る(る)う(う)さ(さ)ピ(ピ)ョ(ョ)〜ン(ン)! そ(そ)し(し)て(て)、脱(だつ)兎(と)の(の)如(ごと)く(く)う(う)、チ(チ)ャ(ャ)ン(ン)ス(ス)坊(ぼう)や(や)の(の)前(まえ)髪(かみ)つ(つ)か(か)ん(ん)で(で)、チ(チ)ャ(ャ)レ(レ)ン(ン)ジ(ジ)〜チ(チ)ェ(ェ)ン(ン)ジ(ジ)〜ジ(ジ)ャ(ャ)ン(ン)プ(プ)だ(だ)あ(あ)ピ(ピ)ョ(ョ)〜ン(ン)! そ(そ)れ(れ)で(で)決(き)ま(ま)り(り)サ(サ)! と(と)ガ(ガ)ス(ス)パ(パ)ー(ール)・・ウ(ウ)イ(イ) (Oui)!



1月の健康目標 < 病気に負けない体をつくろう! >

保健室物語



…ある日の保健室
Aちゃんがやって来て、
「指(ゆび)から血(ち)が(が)出(い)で(で)い(い)る(る)の(の)で(で)み(み)て(て)く(く)だ(だ)さい。」
と(と)い(い)う(う)の(の)で(で)、見(み)ると(と)、皮(かわ)が(が)切(き)れ(れ)て(て)る(る)。
「自(じ)分(ぶん)で(で)さ(さ)か(か)む(む)げ(げ)の(の)皮(かわ)ひ(ひ)っ(っ)ぱ(ぱ)っ(っ)た(た)ん(ん)じ(じ)ゃ(ゃ)な(な)い(い)の(の)?」
と(と)聞(き)いたら(ら)、
「ひ(ひ)っ(っ)ぱ(ぱ)っ(っ)て(て)ない(ない)!」
と(と)、キ(キ)ッ(ッ)パ(パ)リ(リ)否(ひ)定(てい)さ(さ)れた(れ)た(た)の(の)で(で)ご(ご)ざ(ざ)い(い)ま(ま)す(す)。
「で(で)も(も)、キ(キ)ズ(ズ)は(は)勝(か)っ(っ)て(て)し(し)ない(ない)か(か)ら(ら)、ど(ど)う(う)し(し)

て血(ち)が(が)出(い)で(で)る(る)の(の)か(か)考(かん)え(え)て(て)み(み)て(て)…」
と(と)言(い)っ(っ)たら(ら)、即(そく)答(とう)で(で)、
「わ(わ)か(か)り(り)ま(ま)せ(せ)ん(ん)。」
「だ(だ)か(か)ら(ら)あ(あ)、皮(かわ)を(を)無(む)意(い)識(し)で(で)ひ(ひ)っ(っ)ぱ(ぱ)っ(っ)た(た)ん(ん)じ(じ)ゃ(ゃ)な(な)い(い)の(の)?」
と(と)言(い)っ(っ)たら(ら)、
「最(さい)近(きん)は(は)、そ(そ)ん(ん)な(な)に(に)ぼ(ぼ)ー(ー)っ(っ)として(して)ない(ない)。」
と(と)お(お)答(こた)え(え)に(に)な(な)った(た)の(の)で(で)ご(ご)ざ(ざ)い(い)ま(ま)す(す)。
「だ(だ)か(か)ら(ら)あ(あ)、今(いま)さ(さ)っ(っ)き(き)は(は)、ぼ(ぼ)ー(ー)っ(っ)として(して)た(た)ん(ん)だ(だ)と(と)思(おも)う(う)け(け)ど(ど)お(お)…」 も(も)お(お)〜! ナ(ナ)ン(ン)テ(テ)コ(コ)ッタ(ッタ)パ(パ)ン(ン)ナ(ナ)コ(コ)ッタ(ッタ)で(で)ご(ご)ざ(ざ)る(る)よ(よ)お(お)お(お)!」



新型コロナとインフルエンザの同時流行「ツインデミック」に警戒!

新型コロナの感染者が増加傾向となる一方、‘新たな脅威’として警戒感が高まっているのが新型コロナとインフルエンザの同時流行「ツインデミック」です。

それは、日本での流行予測の目安となるオーストラリアで、5月以降、新型コロナとインフルエンザが同時流行したことが根拠のひとつとなっています。

オーストラリアでは、新型コロナ感染が続く中、例年より早い4月に降にインフルエンザの感染者が増加し、5月に入ると週あたりの感染者数が5000人を超え、5月末までに25000人にまで急増しました。6月に入ってからも1週間あたりの感染者数が過去5年で最多となり、「ツインデミック」といえるような状況になりました。



*なぜ「ツインデミック」が起きる可能性が高いの?

- 理由としては、次の3点が考えられています。
- ① この2年間、手洗いやマスク着用などの新型コロナ防止対策の効果で、世界的にインフルエンザの流行がなく、インフルエンザウイルスに対する免疫が低下している。
 - ② 国内では、コロナ禍になって、はじめて行動制限のない冬を迎えており、昨年よりも人との接触機会が増加している。
 - ③ 10月11日からは、個人旅行での日本への入国が可能になるなど、水際対策の緩和で、インフルエンザが流行している国から多くの人がやって来ることも予想される。

*現在の福山市の状況はどうなっているの?

福山市内の小中学校では、毎朝、健康観察の集計を「感染症情報収集システム」に入力することと、市内の感染症の状況が把握できるようになっています。この2年間、ほとんどインフルエンザの報告はなかったのですが、今季はインフルエンザの報告が増え、学級閉鎖の学校も出てきます。現在、湯田小学校ではインフルエンザにかかった児童が数名います。今後、流行する可能性もあるので注意が必要です。



*予防と治療はどうすればいいの?

「ツインデミック」を過度に恐れる必要はありません。新型コロナ防止対策を徹底していれば、インフルエンザの流行を抑えられることは、この2年間で証明されているので、「マスクの着用」「手洗い」「3密を避け、こまめな換気」を心がけることが大切です。

加えて、新型コロナとインフルエンザを症状で見極めるのは困難と言われています。日本感染症学会は、「ツインデミック」を避け、医療体制を維持するために、インフルエンザワクチンの積極的な接種を呼びかけています。

また、過去のインフル感染の免疫がある大人に比べ、子どもは症状が強く出る可能性もあると言われているので、感染を軽く見ないよう気をつけてください。